

さわかみ投信 「バブル崩壊は、時間の問題」

2021/10/20

さわかみ投信の意見広告

バブル崩壊は、もう時間の問題

いつのバブルも、必ず崩壊する

崩壊してから「あれはバブルだった」と、人々は認識する

その時では、もう遅い

バブル膨れしていた資産は吹き飛び、

バブルに踊っていた人達の間では、悲惨な宴の跡が待っている

彼らには巨額の投資損と評価損、そして膨大な債務が残される

行動するなら、いまのうちだ

現在進行中の壮大な金融バブルから、できるだけ離れておこう

長期投資に徹するのだ

実体経済から一步も離れない長期投資をしておくならば、

バブル崩壊の傷は軽微に抑えられるし、

暴落後の大バーゲンハンティングに乗りだせる

創業者 澤上 篤人

おかしいと思いませんか？

金利をゼロにして、経済なんてもの、動くわけがない

企業は金利コストで鍛えられることもなく、経営は緩むばかり

投資家はリスク意識が薄れ、ますますバブルに踊ることに

金融を緩和し、資金を大量に供給しさえすれば

経済は成長するといわれ続けてきたが、その成果は？

金融マーケットを肥大化させただけではないのか？

これだけ大量に資金をばら撒いてきた、そのツケは？

お金の価値が下がり続けているのは間違いなく、

どこかでとんでもないインフレ到来か？

それとも、バブル崩壊でスタグフレーションか？

創業者 澤上 篤人

君子、バブルに近寄らず

世界的なカネあまりで、すごい株高バブルが続いている

まだ、10%そこらの上値はあるかもしれないが、

ここから2倍の株価上昇は、ちょっと考えられないのでは

ところが、バブルが崩壊すれば30%~50%の株価下落は、

あっという間である

これを食らってはいけない

株式投資は続けよう、されどバブル高からは離れておくべしだ

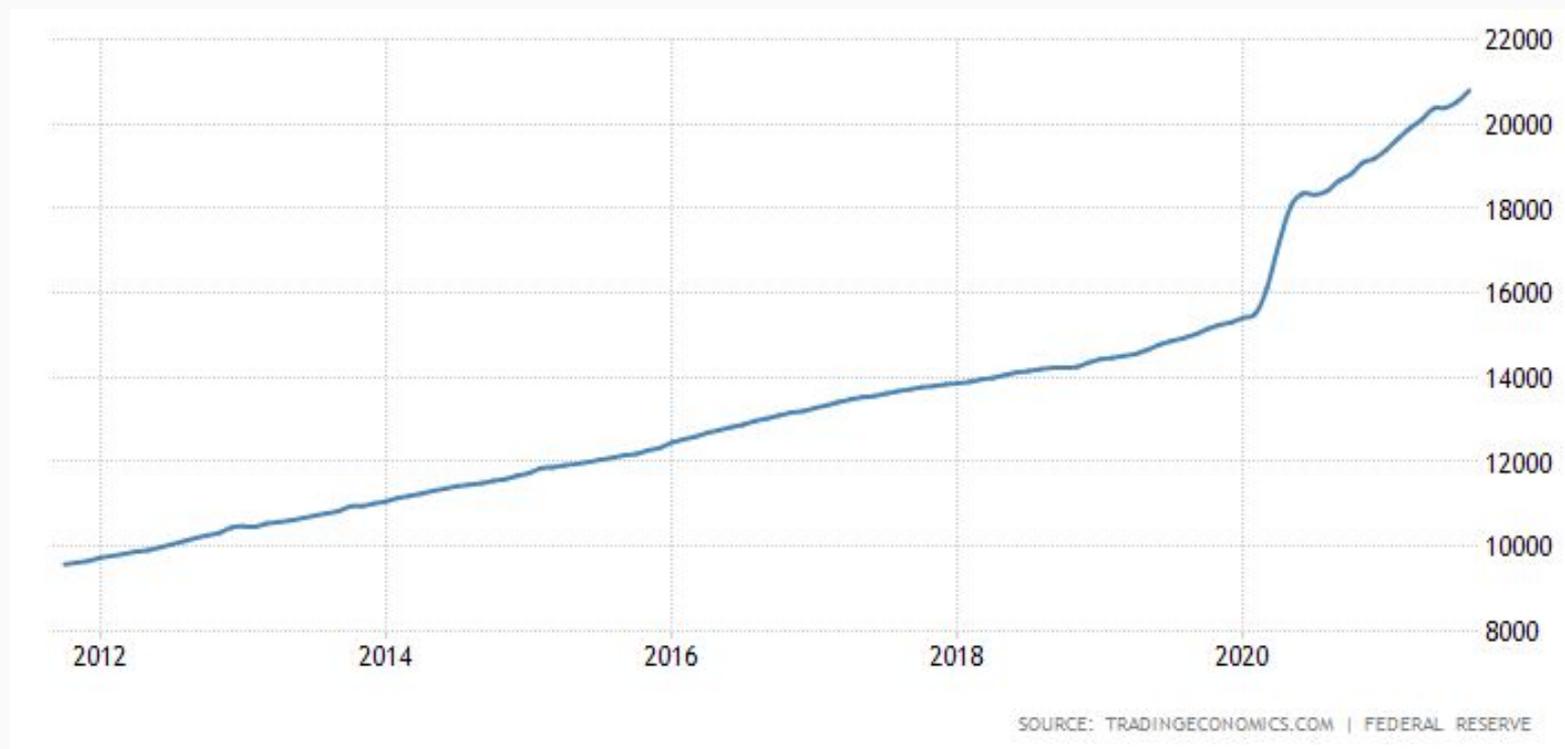
いかにして、バブル崩壊の傷を軽微に抑えるか

そして、暴落後の大バーゲンハンティングに乗り出すか

資産形成の大きな岐路に差し掛かっているよ

創業者 澤上 篤人

マネーサプライ推移



バフェット指数

Ratio of Wilshire 5000 over GNP

Essentially the "Buffett indicator" : total market cap over gross national product

YTD 1Y 3Y 5Y 10Y **All**

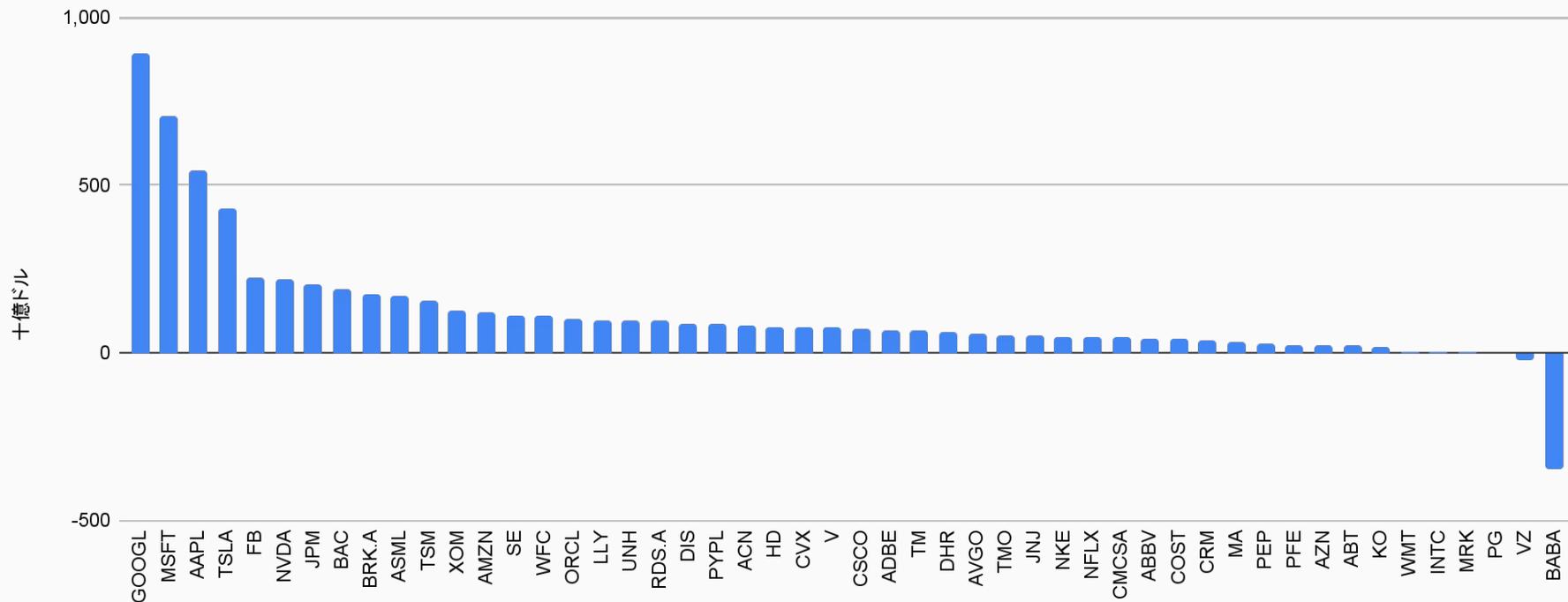
US Recession Save Image Embed

From Jan 1, 1971 To Oct 19, 2021



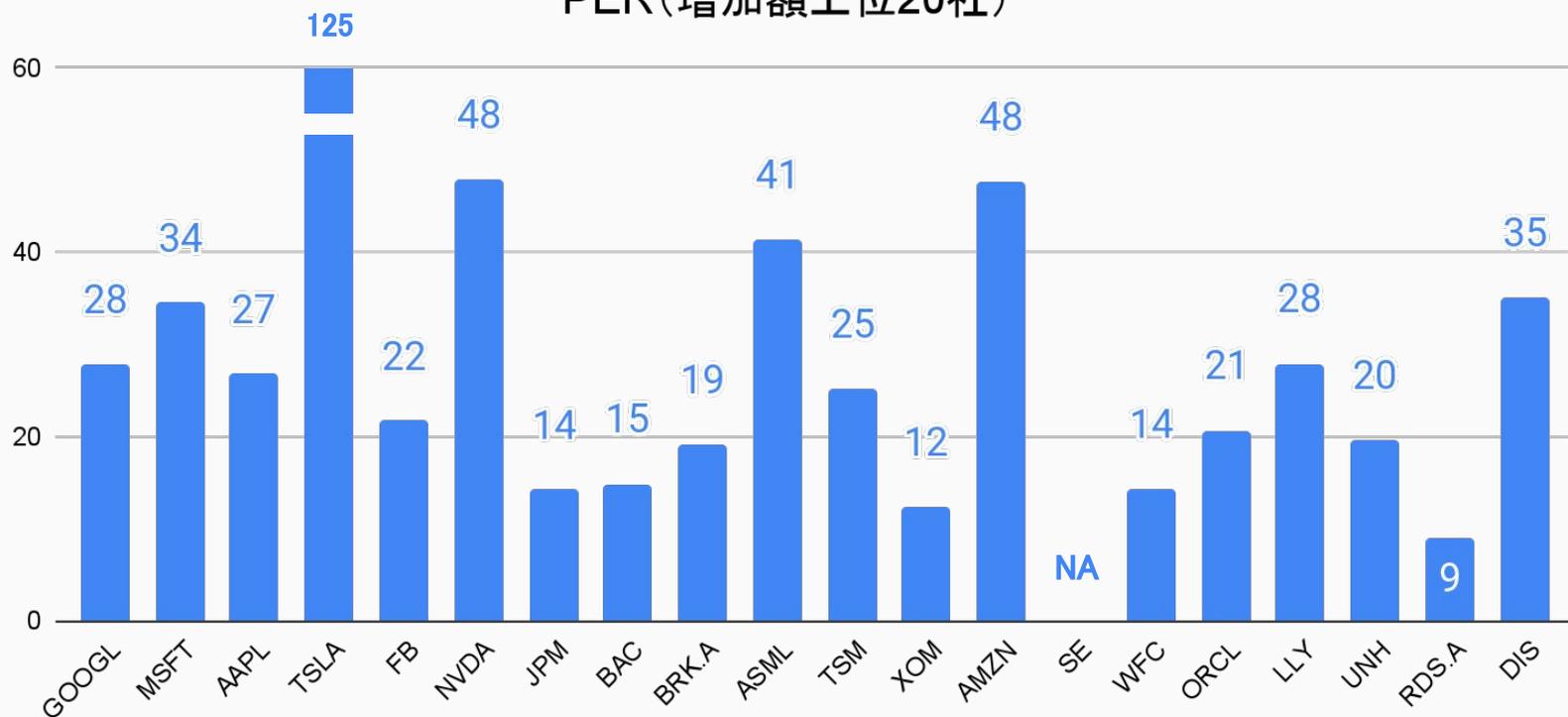
時価総額増加ランキング

時価総額上位50社 過去1年増加額



バリュエーション

PER(増加額上位20社)



ビットコイン

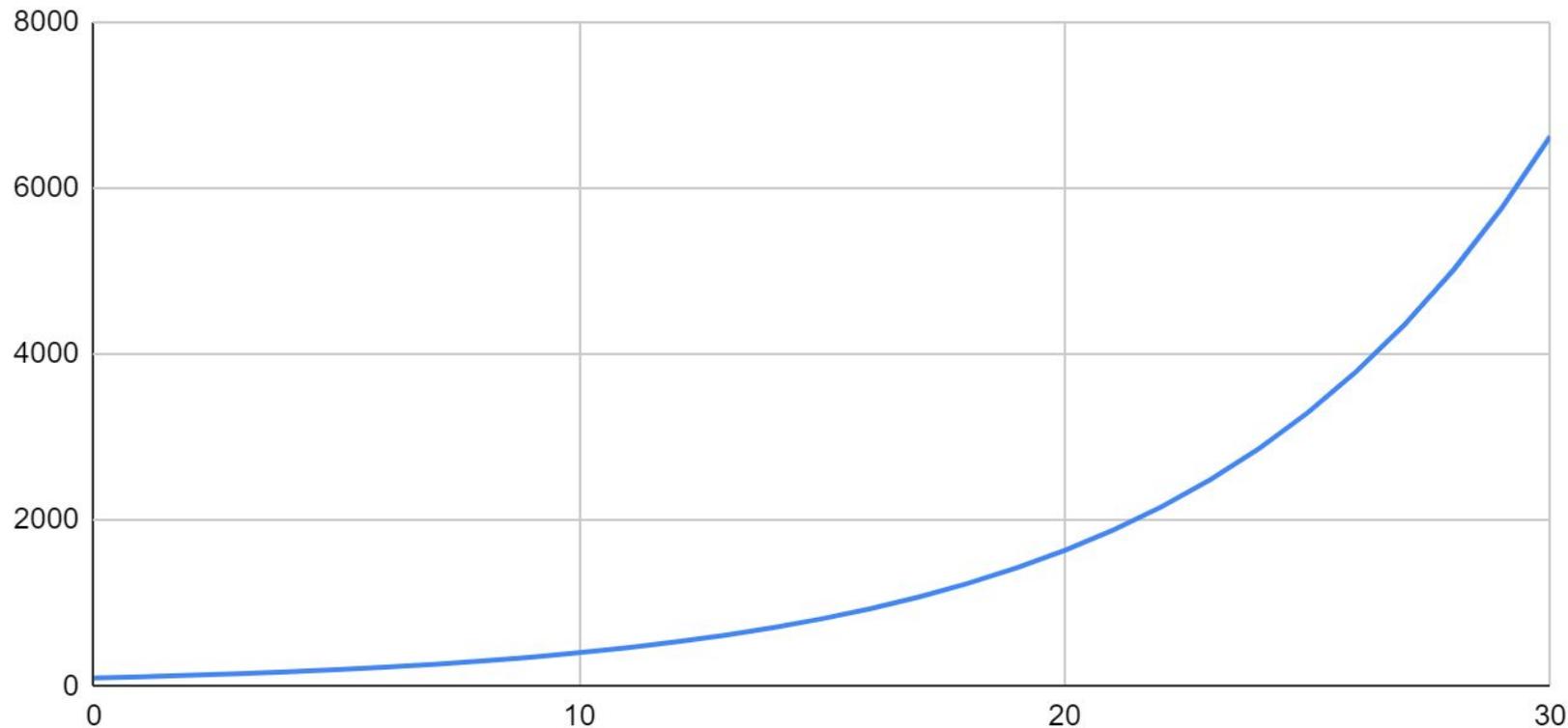


市場はバブルか？

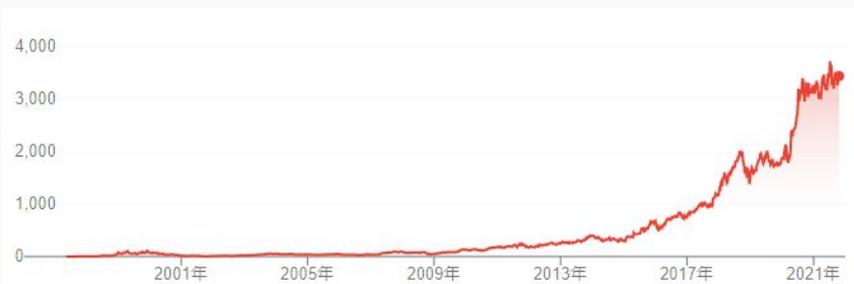
- 資金流入した企業は強固な事業基盤を持ち、個別で見ると**必ずしも割高とは言えない**(市場は賢い)
- GDP(経済成長)と企業成長は必ずしもリンクしなくなっている = **二極化、 $r > g$**
- 局所的には実体経済とかけ離れたバブルも
ex) **テスラ、ビットコイン**

押し目待ちに
押し目なし

長期で価値を生み続ける企業



Amazon



Google



Apple



Microsoft



相場に関係なく良い企業を買う方法

1. 良い企業で割高でないと思うなら
まず買ってみる
2. 下がったら改めて事業をチェックし、
問題なければナンピン
3. 1と2を繰り返し、持ち続ける